

安全対策書記入例(表面)

第49回白門祭

2015年 月 日

企画番号

安全対策書

(1)	企画名	古屋翔太特別講演会				
	(フリガナ) 責任者氏名	マスタ リョウタ 増田 涼太				
	責任者連絡先	●●●-XXXXX-△△△△				
	企画実施場所	8304				
	企画実施日	前夜祭 10/28	1日目 10/29	2日目 10/30	3日目 10/31	最終日 11/1

(2)	入退場誘導	
	2つのドアを開放し、それぞれ入口専用、出口専用として順路を作ることによって混乱を避ける。各ドアにはスタッフを配置し、入退場の案内をさせる。	
(3)	防火対策	
	会場内、会場付近で喫煙している人がいないか厳重にチェックし、発見した場合は速やかに喫煙所に誘導する。	
(4)	盗難・不審者・不審物への対応	
	来場者が荷物を置いたまま座席を離れようとした際には、スタッフが盗難に注意するように呼びかける。また、盗難注意の貼り紙を貼る。不審者は発見次第スタッフが声かけなどの対応をする。不審物を発見した場合は、白門祭実行委員会に連絡する。	
(5)	事故・火災発生時の対応	
	企画実施中に事故が発生した場合は、責任者が速やかに白門祭実行委員会に連絡する。また、万が一火災が発生した場合、速やかに白門祭実行委員会に連絡し、来場者を避難させ廊下に備え付けてある消火器および消火栓を使用して消火に努める。	
(6)	避難場所	陸上競技場
	地震発生時の対応	
(7)	スタッフが来場者を速やかに避難場所である陸上競技場に誘導する。その際、教室に掲示されている避難マニュアルに従う。	
	備品などの破損防止策	
パネルや机などの備品の使用には細心の注意を払い、破損や汚れが無いようにする。使用後は教室の片付けを徹底して行う。		

※この書類を提出する前に必ずコピーを取り、保管しておいてください。

◆記入方法 裏面

(8) 来場者への安全配慮

- ・企画実施場所や、その周辺での安全対策を具体的に記入してください。

(9) 危険物の運搬・使用

- ・化学薬品などの危険物を使用する際は「有」に○をつけてください。
- ・「有」の場合は、危険物の取扱い方法を具体的に記入してください。

(10) 電源の使用

- ・電源を使用する際は「有」に○をつけてください。
- ・「有」の場合は、以下の各企画実施場所の電気容量を超過しないように、使用する機器の名称とアンペア（A）数を記入してください。

各企画実施場所の電気容量

- ・ 8号館前：10A ・ 大教室（3号館）：20A ・ 大教室（8号館）：10A
- ・ 中教室：20A（11号館 2Fは10A） ・ 小教室：10A

※1A=100Wを目安として計算してください。

(11) 備考記入欄

- ・出演者を招く団体は、出演者の誘導方法を記入してください。
- ・その他、当委員会に伝えたいことがあれば記入してください。

(12) 見取り図

- ・スタッフの配置場所、物を置く場所などを具体的に記入してください。

安全対策書記入例(裏面)

第49回白門祭

2015年 月 日

企画番号

来場者への安全配慮

(8)

パネルをしっかり固定し、転倒などによる事故が起きないようにする。また、展示物には触れないように注意を促す。

危険物の運搬・使用

(9)

有 無

展示物の中にある化学薬品を専用ケースに入れ、細心の注意を払って運ぶ。展示中はピーカーの中に入れてその薬品をガラスケースの中に入れて来場者が触れないようにする。

電源の使用

(10)

有 無 総アンペア数 **2 A**

電気機器名: パソコン	2 A	電気機器名:	A
電気機器名:	A	電気機器名:	A
電気機器名:	A	電気機器名:	A

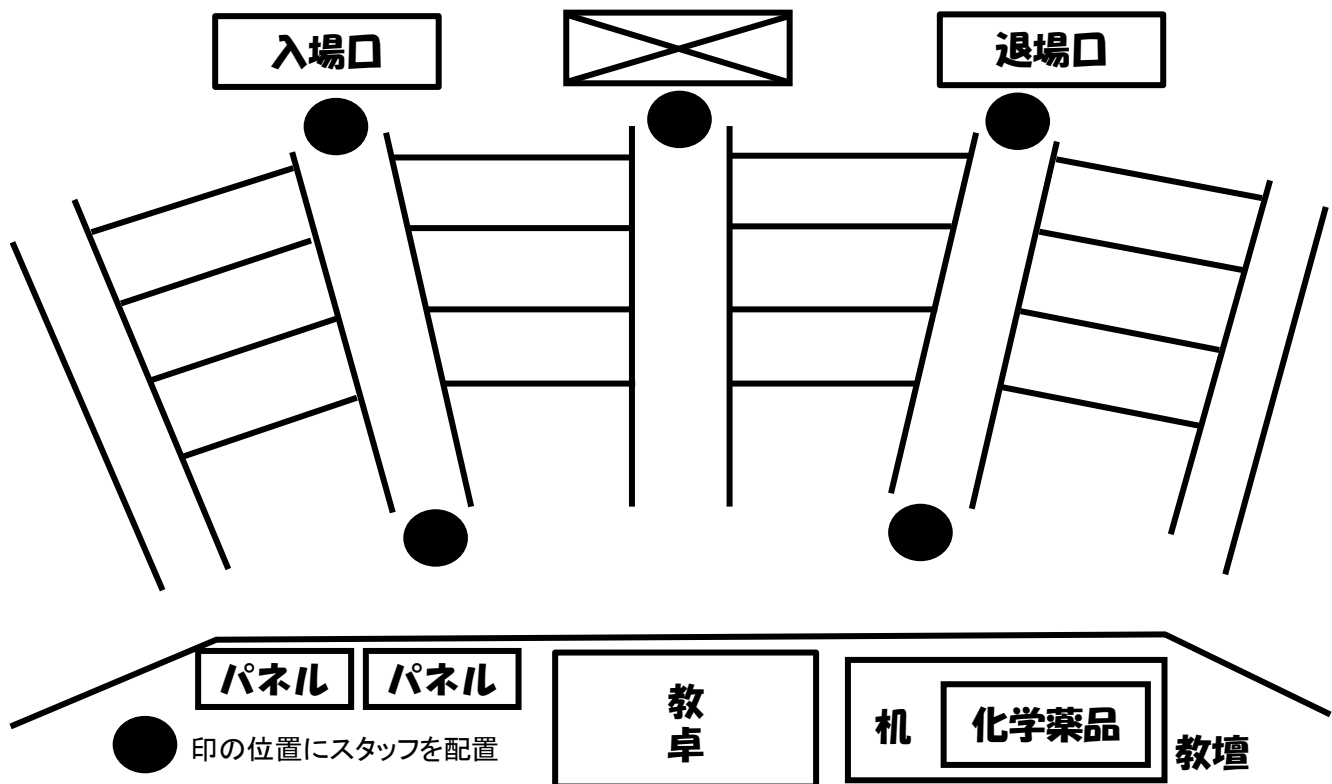
備考記入欄

(11)

出演者が来校する際には、モ/レール口にてスタッフが2人で出迎える。入場する際には、スタッフ7人で控室から8304教室に誘導する。

見取り図

(12)



※この書類を提出する前に必ずコピーを取り、保管しておいてください。